

課題名

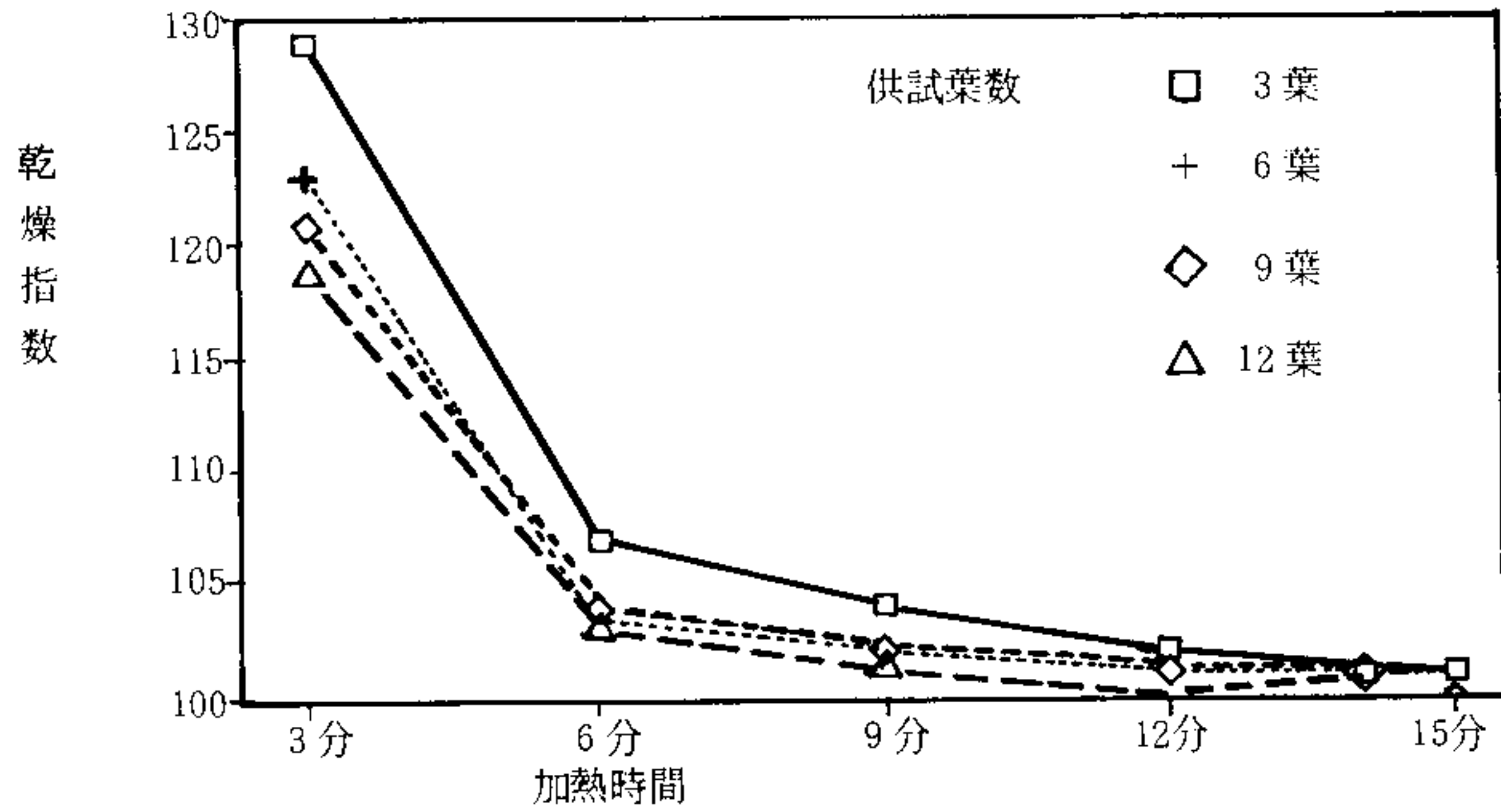
25. 温州ミカンの葉中水分簡易測定法について

成果の要約

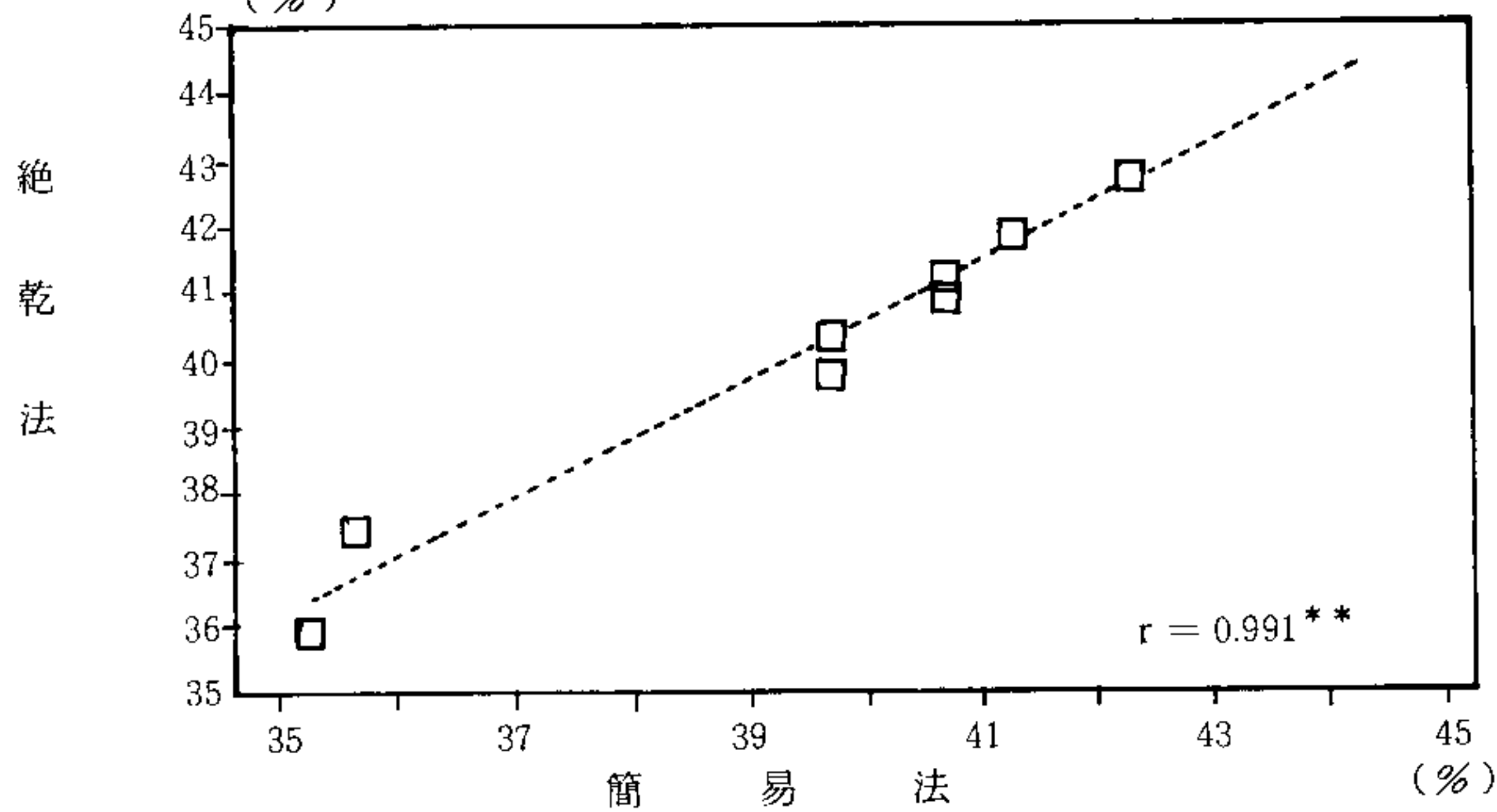
カンキツ樹体の水分条件を簡易に、かつ迅速に把握する方法として、電子レンジを用いた測定法の検討を行った。

- 1) ミカンの葉10枚を供試して、レンジによる強加熱処理を行ったところ、約5分で大部分の水分が失われ、約10分ではほぼ平衡状態に達した。
- 2) 測定に供試する葉数を3.6.9.12枚に分けて乾燥処理を行ったところ、供試葉数の多いほど水分の消失も速かった。
- 3) 同一樹から採取した葉を2分して、絶乾法(105℃×24hr)と簡易法(10葉×10分)で測定した結果、両測定法についてほぼ近似した測定値が得られた。

成績概要



第1図 加熱時間と葉中水分との関係  
 注) 乾燥指数=レンジ法の乾物率/105℃絶対乾物率×100 (%)



第2図 簡易法と絶乾法による乾物率測定値の関係 (長崎県果樹試験場)